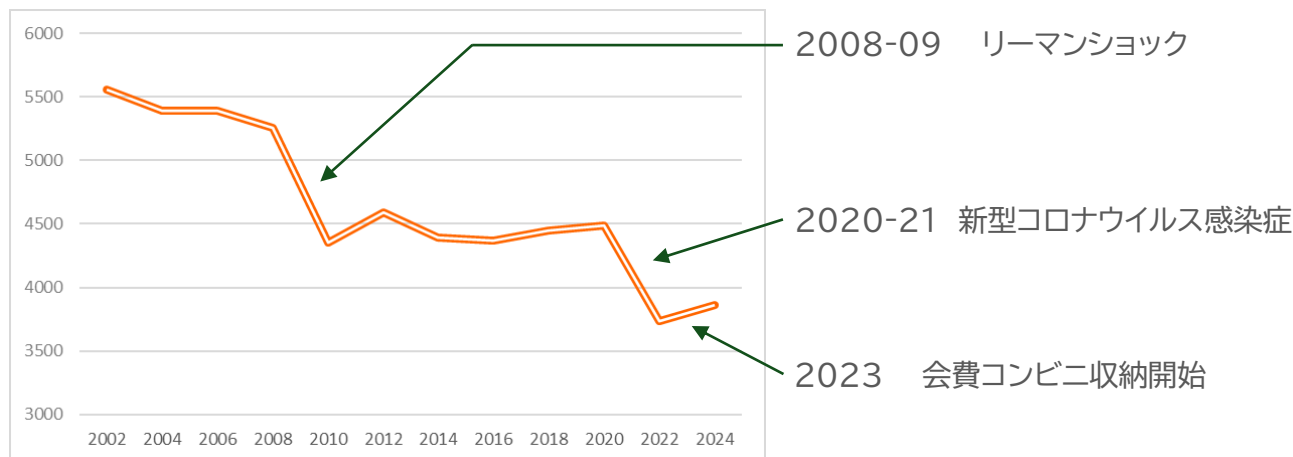


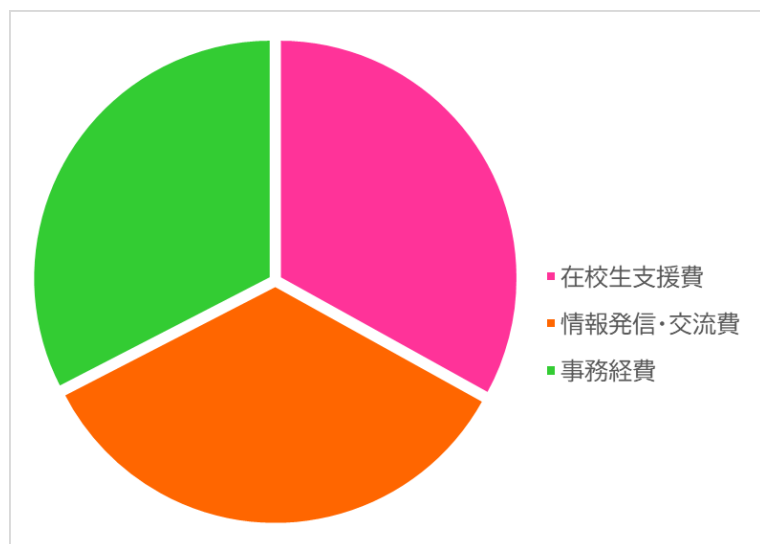
会員の皆さまにご協力いただいております年会費につきまして、納入件数の推移、支出内訳、今後の展望についてまとめた資料です。

◆ 納入件数の推移



全体としては、年毎の納入件数が20年間で約2000件減少しています。リーマンショックと新型コロナウイルス感染症拡大の時期に大きく減少しておりますので、社会的要因は否定できませんが、在校生支援の柱である部活動等奨励費の減額と支給対象の縮小や同窓生への情報発信の柱である同窓会報のページ数削減を実施せざるを得ない状況になりました。

◆ 2024(令和6)年度一般会計支出内訳



一般会計の支出は、在校生支援に係る経費、同窓生への情報発信及び交流にかかるの経費、同窓会運営全般にかかる事務経費がほぼ同じ割合となっています。バランスの良い支出ではありますが、在校生支援費40%、情報発信・交流費30%、事務経費30%が理想的な形と考えます。

◆ 今後の展望

現状の納入件数からの増加分は、在校生支援の拡充(部活動奨励費増額、卒業記念品等の贈呈)に充当することを基本とし、ホームページやLINE公式アカウントで情報発信を行い、納入者の増加につなげていきたいと考えます。現状をご理解いただき、令和7年度の会費納入へのご協力を心よりお願い申し上げます。納入は、白堊通信に同封いたしました「年会費払込取扱票」をお使いください。なお、白堊通信が届いていない方は、ホームページ右上の「登録フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。令和8年1月31日までにご連絡をいただいた方には、年会費払込取扱票と白堊通信を郵送いたします。